

## 第166回理事会議事録

1. 日時 : 2010年8月27日(金)午後6時30分～9時10分
2. 場所 : 東京都新宿区四谷1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル2F
3. 出席者:【出席18名】 細田博之、鳩山勝郎、平田眞、山口知也、  
ロバート・ゲラー、島村京子、  
勝部俊宏、兼岩芳樹、神代高弘、齋藤陽子、清水康裕、  
田多井菊雄、寺本直志、中谷忠義、難波田愈、久富浩、  
古田一雄、山田和彦  
【監事2名】 水谷建、宮内宏  
【事務局3名】 吉田正事務局長、大政哲人競技会事業部長、  
高橋陽子普及事業部長  
(理事現在数:18名、定足数12名、本人出席18名)

### 4. 議事の経過及び結果

細田博之会長を議長に、平田眞副会長、久富浩理事を議事録署名人に選任し、議題を逐一審議した。

第1号議案 第165回理事会議事録案の承認について  
議事録案を一部修正の上承認した。

第2号議案 新公益法人への移行についての理事会への答申について  
中谷委員長より公益社団法人または一般社団法人への移行によるメリット、デメリットについての説明があり、公益社団法人への移行のメリットが大きく、NPO法人として活動しているブリッジセンターにとっても一般社団法人に移行した場合マイナスの影響もあり、公益社団法人への移行を目指したいとの説明があり、この答申を承認した。  
今後公益認定に必要な定款改正および平成23年度予算案の仕訳を行い、来年5月の会員総会での承認の後、6月から9月の間に申請を行う予定との説明があった。定款の改正の中に盛り込む内容として、監事の募集を会友まで拡大すること、会員/会友の会費の位置付けを、会報を受け取るための支払とするなど、対価を求める物ではないものとする、理事の定数の削減、組織の見直し等、今後委員会での検討項目についての説明があり、これを承認した。また、提出された公益法人移行委員会規則を承認した。

### 第 3 号議案 WBF 総会について

中谷国際交流担当理事から 10 月 8 日にフィラデルフィアで開催される WBF 総会で賛否の採決が行われる前回議事録の承認および定款改正について説明があり、日本として両議案に賛成することに決定した。

また、総会に出席する日本代表を寺本理事に指名する提案を承認した。

### 第 4 号議案 各委員会及び事業部報告

#### 1. 企画委員会

平田委員長より人事委員会より依頼のあった関澤美穂、吉田正両氏との業務委託契約による支出増について報告があり、これを承認した。

ナショナルディレクター養成 PJ について、今年度は企画委員会が PJ の運営を管轄することになり、養成 PJ の改善を進めることとし、前回理事会で求められた情報漏洩についての調査委員会の設置は行わなかったことが報告された。試験の受験者本人に成績を通知するべきとの意見があり、次回ナショナルディレクター養成 PJ 会議において検討することになった。前回理事会での競技委員の選任については調査委員会での調査を条件に賛成した理事もいるため、競技委員の選任を改めて行い、賛成 10（勝部、神代、清水、田多井、寺本、鳩山、平田、細田、山口、山田）、反対 7（兼岩、齋藤、島村、中谷、難波田、久富、古田）、棄権 1（ゲラー）となり、競技委員会人事を承認した。

ACBL の懲戒制度の調査をまとめた規律罰則 WG からの報告が提出された。現状の連盟規則には除名、懲戒の規定はあるが、規律罰則の規定が不完全であるため、今後 WG で検討を行い、10 月の次回理事会で基本方針を説明することになった。中谷理事より、懲戒処分を行うためには十分な調査を行う必要があり、また日本と ACBL では風土が異なることを念頭に置いて検討を進めるべきとの意見があった。

#### 2. 人事委員会

神代委員長より 6 月 24 日および 8 月 23 日開催の人事委員会議事録について説明があった。

9 月以降の事務局体制について説明があり、これを確認した。

吉田正氏との 9 月以降の業務依託の内容について、九州 PJ、公益法人移行、国際交流事業、今年度の決算との説明があった。国際交流について中谷国際交流担当理事が PABF Secretary を務め、吉田氏との業務の線引きは中谷担当理事と事務局との間で協議することに決定し、審議の結果業務委託契約を承認した。

関澤美穂氏との業務委託契約については、仕事の内容や支払金額について

意見が出され、今年度の契約について来年2月を目途に関係する各部門で評価を行い、人事委員会において契約延長について再検討することに決定した。

大政競技会事業部長の9月以降の事務局長に対する手当および渡辺由実氏の9月からの新規採用についてこれを承認した。

3. 代表選抜委員会

提出された議事録、代表選抜規程および代表助成規定の改正案および来年のAPBF選手権の報酬金について吉田国際交流事業部長から説明があり、これを承認した。

代表選抜規程の中に「過去3年間」という表現があるが、開始日が明確でないため、第4条の参加資格は理事会での処分が決定した日から起算すること、第9条は代表権獲得時からさかのぼって3年間とすることに決定した。

アンチドーピングについての質問があり、世界選手権については事務局で対応を行っているとの回答があった。

4. 2012APBF コングレス福岡大会実行委員会

山口委員長より、8月30日に寧波（中国）で開催される第1回アジアカップ選手権の役員会に福岡大会のプレゼンテーションのために中谷理事を派遣することが報告され、これを承認した。

5. センターサービス向上委員会

田多井委員長より、今年度の活動計画について説明があった。

6. 競技委員会

第207回競技委員会議事録について清水委員長より説明があった。

7. 普及事業部

山田広報担当理事より、ブリッジの認知度調査を行うことが報告された。また、「日経おとなのOFF」に2ヶ月連続して広告を掲載したこと、今後の広告掲載について説明があった。

8. 競技会事業部

大政事業部長より事業部活動状況及びゴールドライフマスター2名、シルバーライフマスター8名、シニアライフマスター25名、ライフマスター41名の資格取得者の報告があった。

9. 国際交流事業部

吉田事業部長より第1回アジアカップ選手権代表者会議での議案について、第4号議案にHonorary Secretaryについて、第9号議案に2012年第7回PABFコングレスのプレゼンテーションが記載されているとの説明があった。

第 9 号議案 その他の議案

1. 持ち回り理事会による議案の採決結果について

7月5日から9日にかけて実施した、メールによる持ち回り理事会の採決により、以下の議案が承認された。

第 1 号議案 公益法人移行委員会におけるみずほ情報総研株式会社とのコンサルティング業務依頼について

賛成 14

第 2 号議案 公益法人移行委員会委員に吉田事務局長を追加する件について

賛成 15

2. パキスタン洪水被害に対する募金について

7月に発生したパキスタンの洪水被害について募金拠出の提案があり、検討の結果 100 万円を拠出することに決定した。

次回理事会は 10 月 22 日（金）午後 6 時 30 分より開催する。

当日配布書類：第 1 号議案「第 165 回理事会議事録修正案」

第 4 号議案「規律罰則 WG 関連資料」、「8 月 23 日人事委員会議事録」、「第 5 回世界大学選手権報告」、「Agenda for the APBF Delegates' Meeting at the 1<sup>st</sup> Asia Cup Bridge Championships」

平成 22 年 8 月 27 日（2010 年）

社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第 166 回理事会

議 長

議事録署名人

議事録署名人